

ガジャマダ大学

アジア共同体とグローバリゼーション時代のその発展

実施期間：2014年9月~12月

- 第1回 「グローバリゼーション時代の教育とアジア共同体」  
(9月23日) Karim Suryadi (インドネシア教育大学教授、博士)
- 第2回 「国益、グローバリゼーションと地域化：アジアのディレンマ」  
(9月30日) Mohtar Masoed (UNDIP 人文学部歴史学科教授、博士)
- 第3回 「アジア共同体はどこへ：東南アジアの多様性を束ねる方法」  
(10月7日) Wening Udasmoro (ガジャマダ大学人文学部副学部長、博士)
- 第4回 「アジア人のためのアジア：アジアの方式によるアジアの発展」  
(10月14日) Tulus Warsito (ムハマディア大学社会政治学部教授、博士)
- 第5回 「グローバリゼーション時代の西南アジア共同体」  
(10月21日) Sangidu (ガジャマダ大学人文学部教授、博士)
- 第6回 「アジア市場とヘリテージ形成」  
(10月28日) Sri Margana (ガジャマダ大学人文学部教授、博士)
- 第7回 「アジア共同体の文化と基本的思想」  
(11月4日) Setiadi (ガジャマダ大学人文学部教授、博士)
- 第8回 「グローバリゼーション時代の文学とアジア共同体」  
(11月11日) Pujiharto (ガジャマダ大学社会政治学部教授、博士)
- 第9回 「グローバリゼーションへの対応；アジア史の経験」  
(11月18日) Abdul Wahid (ガジャマダ大学人文学部教授、博士)
- 第10回 「アジアの女性とグローバリゼーション」  
(11月25日) Atik Tri Ratnawati (ガジャマダ大学人文学部教授、博士)
- 第11回 「アジア諸社会の文化とグローバリゼーション」  
(12月2日) Pujo Semedi (ガジャマダ大学人文学部学部長、博士)
- 第12回 「歴史からみたアジア共同体とグローバリゼーションの関係」  
(12月9日) Nur Aini Setiawati (ガジャマダ大学人文学部教授、博士)
- 第13回 「アジアにおける地域アイデンティティの構築：文化の（視点から?）」  
(月日)
- 第14回 「」  
(月日)
- 第15回 「試験/論文」  
(月日)